

倉浜衛生施設組合 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

実施状況（2023年度実績）

1 二酸化炭素排出量削減目標達成状況

倉浜衛生施設組合の事務・事業により排出された2023年度の温室効果ガス排出量は、55,581,064kg-CO2で、基準年度(2019年度)に比べ、23,385,907kg-CO2減少しました。

減少した主な要因は、総排出量の96.15%を占めている廃棄物の焼却が減少しており、表2に示すエコトピア池原（熱回収施設）からの排出量の減少が大きいと考えられます。廃棄物焼却の内廃プラスチック焼却量がCO2排出量の大部分を占めており、2023年度の廃プラスチック焼却からの排出量は、52,233,890kg-CO2で、基準年度（2019年度）に比べ、23,138,955kg-CO2減少していることがCO2排出量減少の理由となっております。

表1 基準年度との比較

区分	排出量（単位：kg-CO2）		削減量（削減率） （単位：kg-CO2）
	基準年度（2019年度）	2023年度	
温室効果ガス	78,966,971	55,581,064	△ 23,385,907 (△ 29.61 %)

2 倉浜衛生施設組合の施設毎の温室効果ガス排出状況

倉浜衛生施設組合の各施設毎の温室効果ガス排出状況は下記のとおりです。

表2 2023年度施設毎の温室効果ガス排出量

No.	施設名称	排出量（単位：kg-CO2）		
		基準年度 (2019年度)	2022年度	比較
1	エコトピア池原 (熱回収施設)	78,010,284	55,058,469	△ 22,951,815
2	エコループ池原 (リサイクルセンター)	51,719	54,817	3,098
3	エコボウル池原 (最終処分場)	436,125	279,436	△ 156,689
4	清水苑 (し尿処理施設)	462,731	185,350	△ 277,381
5	管理棟	6,112	2,992	△ 3,120
	合 計	78,966,971	55,581,064	△ 23,385,907

3 要因別温室効果ガス排出状況

倉浜衛生施設組合の事務・事業による温室効果ガス排出状況を要因別にみると、ごみの焼却によるものが全体の96.15%を占め、次いで燃料の使用によるものが2.59%となっています。

表3 2023年度要因別の温室効果ガス排出状況

称 項目	施設名	施設別の活動量(2023年度)						CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂]	合計	割合(%)
		エコピア 池原	エコルー プ 池原	エコボウ ル 倉浜	清水苑	管理棟	計			
燃料の使用	ガソリン[L]	858	0	361	280	1,213	2,712	6,292	1,437,886	2.59%
	灯油[L]	545,000	0	0	0	0	545,000	1,357,050		
	軽油[L]	3,799	21,172	1,054	1,593	0	27,618	71,254		
	LPG[m ³]	504	0	0	0	0	504	3,290		
電気の使用[kWh]		358,370	0	412,245	257,110	0	1,027,725	687,548	687,548	1.24%
自動車の走行	ガソリン[km]	2,620	0	3,560	4,316	20,571	31,067	252	442.0	0.00%
	軽油[km]	0	10,905	0	12,925	0	23,830	190		
重機の稼働	軽油[h]	1,950	2,400	0	0	0	4,350	0	0.0	0.00%
	軽油(大型)[h]	0	3,900	300	0	0	4,200	0		
カーエアコンの使用[台]		2	4	3	2	4	15	215	215.0	0.00%
廃棄物の焼却[t]		71,768	0	0	0	0	71,768	1,212,635	53,446,525	96.15%
内廃プラスチック焼却量[t]		18,857	0	0	0	0	18,857	52,233,890		
し尿の処理[m ³]		0	0	0	6,884	0	6,884	8,448	8,448	0.02%
CO ₂ 排出量[kg-CO ₂]								55,581,064	55,581,064	

図1 2023年度要因別の温室効果ガス排出状況

